

2021年10月14日
株式会社キユーデン・インターナショナル
九州電力株式会社

米国サウスフィールドエナジーガス火力発電所が営業運転を開始しました — 建設段階から参画している米国ガス火力発電所が本格始動 —

2021年10月5日、九電グループが建設段階から参画している米国サウスフィールドエナジーガス火力発電所（出力118.2万kW）が、営業運転を開始しました。

本案件は、オハイオ州コロンビアナ郡における、最新鋭の高効率ガスタービンを採用したコンバインドサイクル発電方式の発電所であり、米国における卸電力市場の一つであるPJM※を通して米国北東部に電力を供給します。（2018年8月24日お知らせ済）

※ PJM: 米国最大の卸電力市場。正式名称は PJM Interconnection LLC

九電グループは、今後も、これまで培った高い技術力や豊富な経験を活用し、九電グループ経営ビジョン2030で掲げる海外発電事業の持分出力目標（500万kW）達成を目指してまいります。

[発電所写真]




ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。